

## 研究の名称

関節リウマチ患者の病態及び治療効果と血中及び関節滑液中 N-アセチルグルコサミン濃度との関係に関する探索研究の追加研究

### 1 オプトアウトの対象となる方

2020年4月1日から2020年8月31日までに、静岡厚生病院健康管理センターで健康診断を受けた方の中で、本研究への参加に同意された被験者の方

### 2 研究の目的・方法・研究期間

【研究目的】N-アセチルグルコサミン(GlcNAc)は関節軟骨を形成するグリコサミノグリカンの構成成分の一つであり、またグルコサミンはGlcNAcを体内で合成する際にその元になる物質です。関節リウマチの患者さんでは、関節軟骨の破壊によって関節部から血液中にGlcNAcやグルコサミンが漏れ出ることが想定されます。この研究は、関節リウマチ患者さんの血液中GlcNAc及びグルコサミン濃度を測定し、関節リウマチに罹患していない健康診断受診者の方の測定値と比較することで、関節リウマチの進行度を測る指標になるかどうかを検討することを目的にしています。

【研究方法】関節リウマチの患者さんと健康診断受診者の方から血液を採取して、血液中GlcNAc及びグルコサミン濃度を測定します。関節リウマチの進行度はDAS28や日常生活機能はmHAQという指標を用いて評価します。関節リウマチ患者さんの結果と比べるために、比較対照として健康診断受診者の方の血液中GlcNAc及びグルコサミン濃度を測定します。

#### 【研究期間】

2018年12月3日から2026年3月31日まで

### 3 利用又は提供する試料・情報の種類（血液、毛髪、検査データ、診療記録等）

健康診断受診者の方の血液中GlcNAc及びグルコサミン濃度は、関節リウマチの患者さんだけでなく、他の病気を患っている患者さんの血液中GlcNAc及びグルコサミン濃度と比べる上で比較対照として重要です。そこで、健康診断受診者の方の既に測定が済んでいる測定結果を利用して、研究期間終了後も別の臨床研究で他の疾患の患者さんとの比較に用いさせていただきます。

### 4 個人情報の保護の方法

被験者の方のプライバシーに細心の注意を払い、血液中濃度の測定結果は、氏名など個人を特定できる情報と関連づけないように加工した上で使用します。被験者の方の氏名などの個人情報が外部に公表されることはありません。

### 5 他の機関へ情報等を提供する場合の方法、他に機関に測定結果を提供することはありません。

### 6 試料・情報を提供する機関及びその長の氏名 該当しません。

### 7 利用又は提供を開始する予定日

本研究が本学学長によって承認された日から開始します。

- 8 研究責任者の所属・氏名  
静岡県立大学薬学部・賀川義之
- 9 あなたの求めに応じた試料・情報の提供の停止  
被験者の方又は被験者の代理の方が、この研究のために測定結果が使用されることにご了承いただけない場合は、照会先までご連絡ください。
- 10 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先  
その他、この研究に関するお問い合わせ、苦情等がありましたら、下記へご連絡ください。

静岡県立大学薬学部臨床薬剤学分野 賀川義之

電話代表 054-264-5102